

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)

【公開番号】特開 2002-213557 (P2002-213557A)
 【公開日】平成 14 年 7 月 31 日 (2002.7.31)
 【出願番号】特願 2001-10065 (P2001-10065)
 【国際特許分類】

F 1 6 H 15/38 (2006.01)

F 1 6 B 21/18 (2006.01)

【F I】

F 1 6 H 15/38

F 1 6 B 21/18 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 9】

一対のトラニオン 6, 6 の両端部に設けられた枢軸 5, 5 は、一対の支持板 20, 20 に、揺動自在および軸方向 (図 8 において表裏方向、図 9 において左右方向) に変位自在に支持されている。一対の支持板 20, 20 は、十分な剛性を有する板状に形成されており、それらの中央部に形成された円孔 71, 71 が、ケーシング 72 の内面およびケーシング 72 内のシリンダケース 73 の側面に固設された支持ピン 74a, 74b に外嵌されることにより、ケーシング 72 の内側にて揺動自在および各枢軸 5, 5 の軸方向に変位自在に支持されている。また、支持板 20, 20 の両端部には、それぞれ円形の支持孔 75, 75 が形成されており、これらの支持孔 75, 75 には、それぞれトラニオン 6, 6 の両端部に設けられた枢軸 5, 5 が、外輪 76, 76 を備えたラジアルニードル軸受 77, 77 によって支持されている。これらの構成により、各トラニオン 6, 6 は、各枢軸 5, 5 を中心として揺動自在、および各枢軸 5, 5 の軸方向に変位自在に、ケーシング 72 内に支持されている。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 5】

入力軸 15 と出力歯車 18 との間の回転速度比を変える場合には、一対の駆動ピストン 36, 36 を互いに逆方向に変位させる。すると、各駆動ピストン 36, 36 の変位に伴って、一対のトラニオン 6, 6 がそれぞれ逆方向に変位する。例えば、図 9 中下側のパワーローラ 8 が同図中の右側に、同図中上側のパワーローラ 8 が同図中の左側に、それぞれ変位する。その結果、各パワーローラ 8, 8 の周面 8a, 8a と入力側ディスク 2 および出力側ディスク 4 の内側面 2a, 4a との当接部に作用する、接線方向の力の向きが変化する。そして、この力の向きの変化に伴って、各トラニオン 6, 6 が、支持板 20, 20 に枢支された枢軸 5, 5 を中心として、図 8 において互いに逆方向に揺動する。その結果、上述の図 6 および図 7 に示したように、各パワーローラ 8, 8 の周面 8a, 8a と各内側面 2a, 4a との当接位置が変化し、入力軸 15 と出力歯車 18 との間の回転速度比が

変化する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

一方の入力側ディスク 2 A は、その背面（図 10 中の左面）がローディングナット 39 に突き当てられており、入力軸 15 の軸線方向における変位が実質的に阻止されている。これに対して、他方の入力側ディスク 2 B は、ボールスプライン 40 によって入力軸 15 に支持されており、入力軸 15 の軸線方向に変位自在とされている。この入力側ディスク 2 B とカム板 10 との間には、皿板ばね 41 とスラストニードル軸受 42 が直列に設けられている。前者の皿板ばね 41 は、各ディスク 2 A, 2 B, 4 A, 4 B の内側面 2 a, 2 a, 4 a, 4 a とパワーローラ 8, 8 の周面 8 a, 8 a との当接部に予圧を付与する役目を果たす。一方、後者のスラストニードル軸受 42 は、押圧装置 9 の作動時に、入力側ディスク 2 B とカム板 10 との相対回転を許容する役目を果たす。

【手続補正 4】

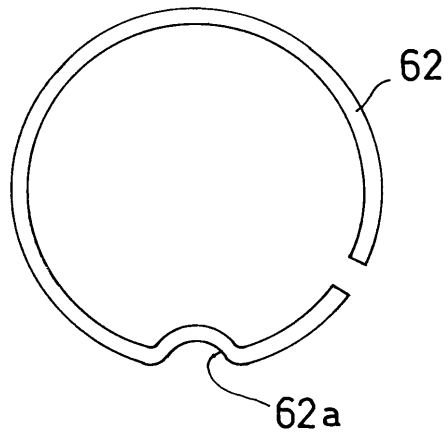
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 2 】



【 手続補正 5 】

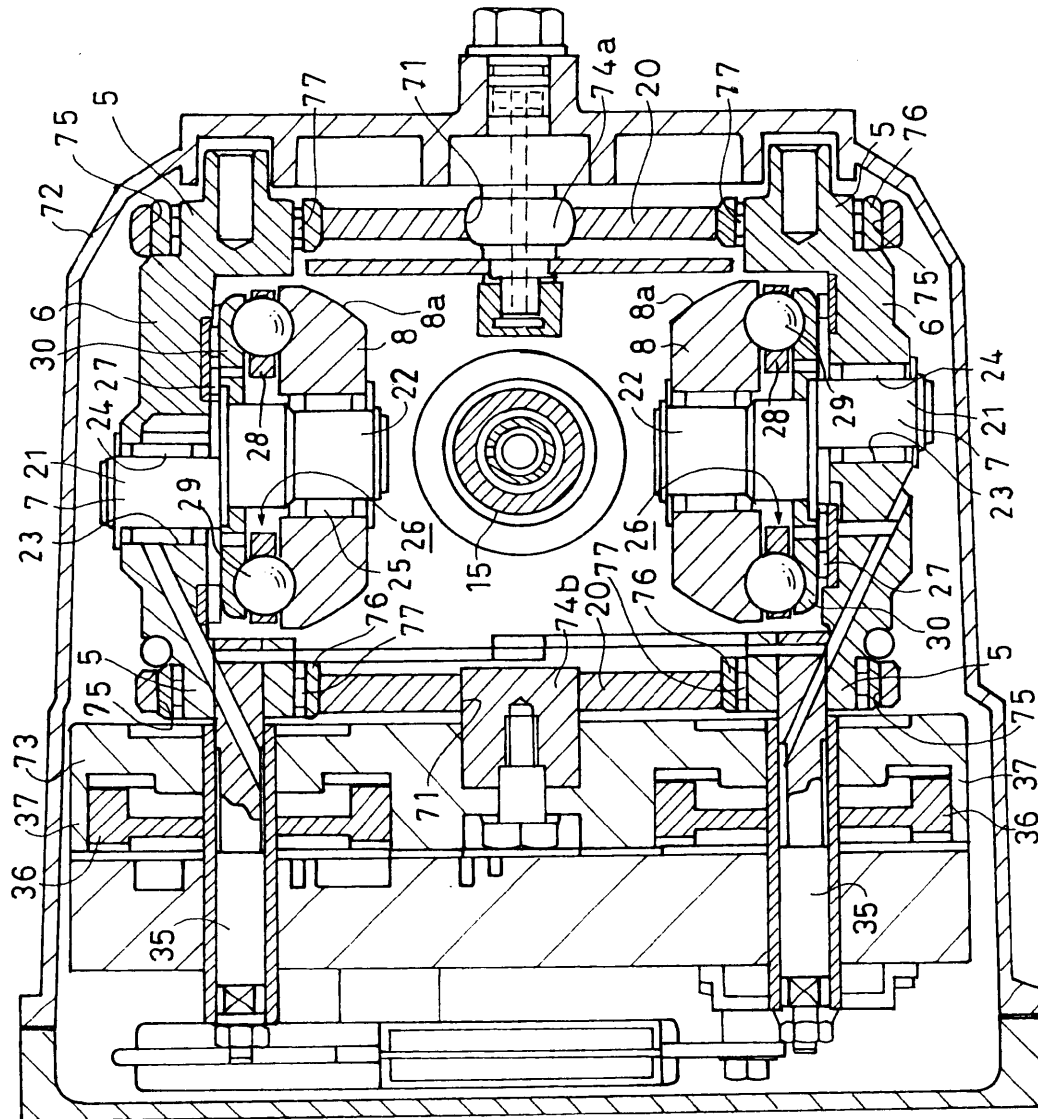
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 9

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【図 9】



【手続補正 6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】

